

薄

別回廊

雪崩と落石から道路を守る回廊
Usubetsu Corridor 1969

薄別回廊は、無意根大橋と薄別トンネルの間に設けられた防護構造物である。急斜面に沿って建設され、落石や雪崩から道路を守る重要な役割を担っている。谷側が開放された構造となっているため、走行しながら周囲の自然景観を楽しめることも大きな特徴である。安全性を確保するための土木技術と、美しい山あいの景観を同時に感じることができる場所だ。



【建設年代・変遷】

●1969 年(昭和44年) ●2000 年(平成12年):改修(シェルター設置)

【建造物の特徴】

●規模:全長147m ●構造:鉄筋コンクリート造、ラーメン及びコンクリート箱型片持梁 床組
型式:H型既製橋(18.0m2連)

複数の機能を実現する道 Usubetsu Corridor 1969



中山峠側から定山溪側を望む

